

第52回 香川県高等学校総合体育大会ヨット競技実施要項

種目	20
番号	

1. 期 日
- 平成24年6月2日（土）， 6月3日（日）
2. 会 場
- 高松市立ヨット競技場（高松市浜ノ町67－1） TEL（087）822-1668
3. 日 程

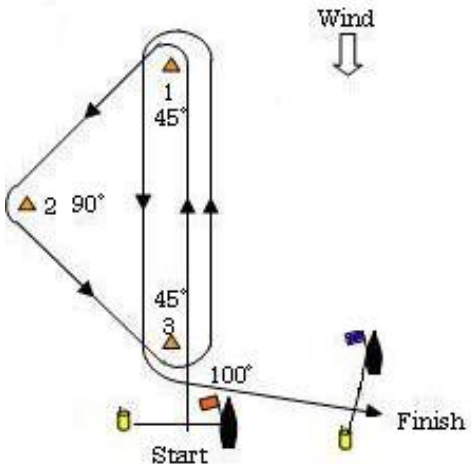
6月2日（土）		6月3日（日）	
9：00	開会式	9：40	第5回戦スタート
10：00	第1回戦スタート	ひきつづき	第6回戦実施
ひきつづき	第2回戦実施	(16：30 最終予告信号時刻)	
	第3回戦実施		
	第4回戦実施		
(17：00 最終予告信号時刻)		レース終了後	閉会式

4. 種 目
- 男子 F J級（ソロ競技，デュエット競技） シーホッパー級SR
女子 F J級（ソロ競技，デュエット競技） シーホッパー級SR
5. 競技規則
- 本大会には、2009－2012 セーリング競技規則（以下「規則」という）に定義された規則及び付則Pを適用し、F Jクラス規則を一部変更し帆走指示書及び本大会要項により行う。
6. 競技方法
- (1) 男女別に各クラス6回戦の実施を予定し、1回戦以上のレースにより競技は成立する。
(2) F J級ソロ競技には全艇が参加し、同時にデュエット競技を実施する。
(3) F J級デュエット競技には同一校2艇でチームを構成する。同一校で3艇以上参加する場合には、ソロ競技の結果上位2艇でチームを構成する。同一校から1艇のみ参加する場合には、他の1艇の成績として（参加定数＋1）位の得点を与えチームを構成する。
(4) 得点方法は、成立したレースが4回以下の場合には、すべてのレースの得点合計により順位を決定する。
(5) デュエット競技は、チームを構成する2艇のソロ競技における得点の合計により、順位を決定する。同点の場合は、チーム内で上位の艇のソロ競技の順位を比較し、決定する。
(6) 艇は、自艇もしくは、各校の責任においてチャーターした艇とする。
(7) 艇およびセール番号は参加申込時に登録し、メインセールとスピネーカーは同一番号でなければならない。なお、同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。
(8) セール番号については任意とし、計測証明書の所有にはこだわらない。
7. 計 測
- 各艇は、有効な計測証明書を提示しなければならない。
8. コー ス
- (1) 帆走するコースは以下の通り。

〔レースコース図〕

コースはS－1－2－3－1－3－F の順とする。

(マークの角度は、おおよその角度を示す)



9. 参加資格

- (1) 香川県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
- (2) 平成5年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（県高校総体と県定通総体は同一の大会とする。）
- (3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信製課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象になっている学校の参加については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、香川県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 平成24年度日本セーリング連盟会員登録を終えていること。
- (8) 学校教育法第1条に定める高等学校以外の学校については、香川県高体連で参加が認められた者で、3学年までの年齢19歳未満の者に限る。
- (9) その他の資格は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項に準ずる。

10. 参加制限

- (1) 原則として、艇数の制限はしない。
- (2) F J級は1艇につき4名以内、シーホッパー級SRは1艇につき2名以内の登録とし、スキッパー、クルーの分担は任意である。なお、複数の艇に同一選手の登録はできない。
- (3) 男女出場校ごとに校長が認めた引率者が付き添い、万一の事故に備えて、傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

11. 参加申込

- (1) 申込方法
- 所定の用紙により、2部作成し、各校で全競技まとめて確実な方法で申し込むこと。
- (2) 申込場所
- 〒760－0017 高松市番町3丁目1－1 高松高等学校 内
香川県高等学校体育連盟事務局
- (3) 申込期日
- 平成24年5月11日（金） 正午 必着

12. 表彰

- (1) 男女ともF J級デュエット競技優勝校には優勝杯，教育長賞状，高体連会長賞状を授与する。
- (2) 男子F J級ソロ競技3位まで，女子F J級ソロ競技2位まで，シーホッパー級SR1位までに高体連会長賞状を授与する。

13. 会議

- 大会参加者会議および帆走指示書読み合わせ
- 6月1日（金）17：30より艇庫前で行なう。
- 参加チームには事前に帆走指示書を配布するので持参すること。なお、帆走指示書の内容に関する質問の回答は6月2日（土）9：00までに公式掲示板に掲示する。

14. 連絡事項

- (1) 競技中の疾病，負傷などの応急処置は主催者側で行なうが，その後の責任は負わない。なお，参加者は健康保険証（コピーは不可）を持参すること。
- (2) 出場校は必ず引率者が付き添わなければならない。引率者は監督をかねることができ，選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (3) 選手は、離岸から着岸までライフジャケット（5kgの重量物をつけた状態で水面に浮くもの）を着用すること。
- (4) 各艇は、クラスルールに定められた曳航用ロープを搭載すること。
- (5) 大会参加者会議開始より閉会式終了までの間、レース以外の出艇は認めない。
- (6) 開会式および閉会式には、式典にふさわしい服装で各校ごとに整列し参加すること。
- (7) ヨットハーバー内の施設を利用する際には、マナーを守り、スポーツマンに相応しい言動をすること。

15. 問い合わせ先

- 不明な点は，香川県立高松高等学校 川田倫寛 まで。
- TEL（087）831－7251 FAX（087）831－0010